

Hanss Acoustics

ハンス・アコースティック (DENMARK)

各国から様々なエンジニアが集結
滑らかな回転を徹底的に追求する

Text by 井上千岳 Chisake Inoue

Main photo by 田代法生



T-20SE

アナログプレーヤー
アームレス=¥530,000、Jelco
SA-250トーンアーム付=¥
600,000(ともに税別・受注生産)

Specifications

●駆動方式:シリコンベルトドライブ
3本●回転数:33.333/45.555
回転スイッチ切り替え●電源:AC
アダプター100V 50/60Hz●
質量:プラッター4.8kg/モーター2
kg/ SC-10コントローラー2kg/
シャーシ 16.5kg●サイズ:560W
×430D×128Hmm●取り扱い:
オーディオリファレンスインク

●ブランドの成り立ちとそのサウンド
T-20の特別仕様が登場
ボディにベークライトを採用

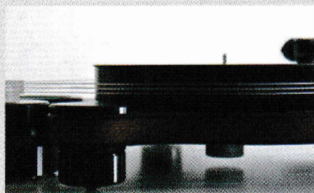
デンマークを拠点にしたアナログプレーヤーのブランドだが、オーストラリアやアジア各国から様々なエンジニアが設立に参加している。マルチ・ナショナル・メンバーの会社である。重量級のターンテーブルを滑らかに回転させるといのが基

本コンセプトで、そのために摩擦を低減し外部からの振動排除を徹底するという構成を採る。

まずベアリングと軸受けは、マグネット浮揚させて摩擦を極小に抑えている。またシャーシはアルミとアクリルの積層構造で作られ、それ自体共振を排除して強靱だ。そしてその底部にはやはりマグネットを内蔵したインシュレーターを装着して、床からの振動を排除する。

最もベーシックなT・20はSE仕様が登場。シャーシにはベークライトを採用し、ブラックアノダイザー仕上げのアルミニウム板でサンドウイッチしているのが特徴。音調は比較的厚みを持つが、重くはならない。腰の落ちたレスポンスで、安定感がある。ずっしりとしていながらクリアで柔軟な再現性が魅力。

Point



T-20SEのシャーシ部。外部からの共振を防ぐため、ベークライトをブラックアノダイザー仕上げのアルミニウム板でサンド。3点支柱のマグネットサスペンション構造も採用